

2005年7～9月期 GDP速報（QE）予測
 ～成長率は鈍化するものの潜在成長率並みの伸びは維持～

第一生命保険相互会社（社長 斎藤 勝利）のシンクタンク、株式会社第一生命経済研究所（社長 石嶺 幸男）では、2005年7～9月期 GDP速報（QE）予測を取りまとめましたので、ご報告いたします。

2005年7～9月期 GDP速報予測

実質GDP成長率	前期比+0.4%（同年率+1.6%）
名目GDP成長率	前期比+0.1%（同年率+0.4%）
GDPデフレーター	前年比▲1.1%

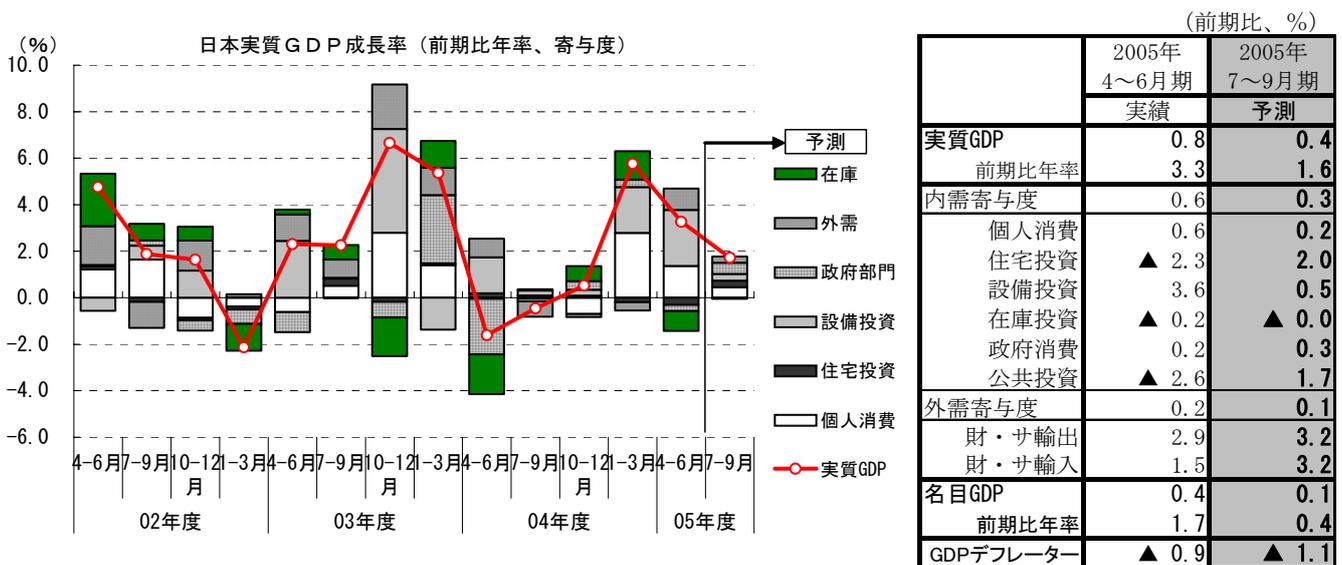
【お問い合わせ先】

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 飯塚 尚己
 TEL 03-5221-4522
 E-Mail iizuka@dlri.dai-ichi-life.co.jp
 （詳細は次頁以降をご覧ください）

【2005年7～9月期 GDP 速報の見通し】

- 現時点で利用可能な統計により推計すると、2005年7～9月期の実質GDP成長率（11月11日公表予定）は前期比+0.4%（同年率+1.6%）と4四半期連続のプラス成長となった見込みである。前2四半期の高成長（1～3月期前期比+1.4%（同年率+5.8%）、4～6月期同+0.8%（同+3.3%））に比べれば伸びは鈍化するが、潜在成長率と目される+1.5%程度の成長テンポは維持するとみられる。後述のように民間需要の堅調な回復が続いていることを踏まえると、今期の成長鈍化を悲観的に見る必要はない。なお、7～9月期の成長率予測については、今後公表される9月家計消費状況調査等の調査結果を受けて若干修正する可能性がある。
- 需要項目別にみると、民間需要が総じて底堅い推移を続けていることに加えて、災害復旧関連工事の増加により公共投資も6期ぶり（実態としては14期ぶり）のプラスとなった見込みである。民間需要の二本柱である個人消費（7～9月期予測・前期比+0.2%）と設備投資（同+0.5%）は、ともに伸びを鈍化させると予想されるが、前2四半期の高い伸びからの一服との性格が強い。企業部門の期待成長率の復調や雇用・債務リストラの一巡などを背景とする民間需要の回復トレンドに変化はない。民間在庫投資はIT分野の在庫調整が進捗した一方、非IT分野の一部に在庫増加がみられたことから、成長率に対する寄与度はほぼ横ばいになったとみこまれる。また、中国経済の在庫調整の一服や世界的なIT生産の回復から東アジアの産業内貿易が回復しており、輸出は前期比+3.2%、輸入は前期比+3.2%とともに伸びを拡大させたとみられる（実質成長率に対する外需寄与度は+0.1%を予測）。
- 2005年7～9月期の名目GDP成長率は前期比+0.1%（同年率+0.4%）となった見込みである。実質成長率に比べて成長率が抑制されているのは、原油価格上昇等による名目輸入の増加によるところが大きい。またGDPデフレーターは前年比▲1.1%と、4～6月期の同▲0.9%に比べてマイナス幅が拡大すると予想される。GDPデフレーターのマナス幅拡大は、①原油価格上昇に伴う輸入価格上昇、②昨年の生鮮野菜の価格高騰の反動による消費デフレーターのマナス幅拡大（9月全国消費者物価指数：生鮮野菜前年比▲5.3%）、等を反映したものであり、国内のデフレ圧力の高まりを意味するものではない。

<2005年7～9月期 GDP 速報（QE）予測>



【7～9 月期の成長率の評価と先行きの展望】

- 以上のように、2005 年 7～9 月期の GDP 成長率は前期に比べて鈍化が見込まれる。もっとも、①実質成長率が潜在成長率並みを維持すると予想されること、②民間需要を主体とする回復トレンドが続いていること、③GDP デフレーターのマイナス幅拡大も特殊要因によるところが大きいこと、などを踏まえると、予想される今期の伸び鈍化を悲観的にみる必要はないであろう。
- 2005 年度下期以降については、企業部門の構造的改善に伴う民間需要の増加が持続することに加えて、IT 分野の在庫調整の終息や輸出の再加速が見込まれる。公共投資の反動減から一時的に成長率が抑制される可能性に留意が必要であるが、10～12 月期以降も基調としては実質 GDP 成長率は潜在成長率を若干上回る伸び維持するとみられる。2005 年度下期から 2006 年度にかけて、日本経済が景気回復を続けるとの見通しに変化はない。なお、11 月 11 日の GDP 統計の公表を受けて、当経済研究所は 2005・2006 年度日本経済見通しを改定する予定である（11 月 15 日公表予定）。

以上

< 日本経済短期チーム >

飯塚 尚己 (iizuka@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

新家 義貴 (shinke@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

長谷山則昭 (haseyama@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

齋藤 俊輔 (saitoh@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

徳永 香奈 (tokunaga@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

